

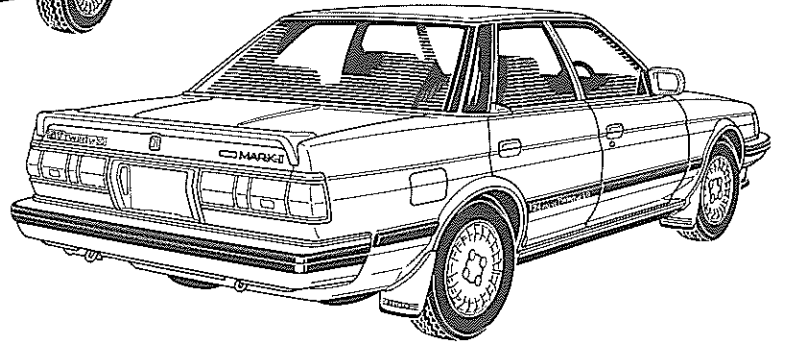
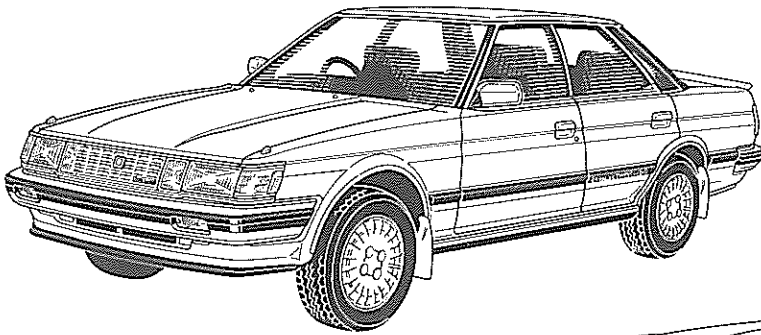
4. ボデー

4.1	ボデー	4-2
	外板色	4-3
	バンパ, スポイラ	4-3
	モールディング	4-4
	マーク, ガラス類	4-5
	マツド ガード	4-5
	シート	4-6
	サイレンサ	4-9
	その他のボデー部品	4-9

4.1 ボデー

■概要

1. GTツインターボ車追加に伴い、ホールド性の良いバケットタイプの専用スポーツシートを採用して、スポーティ感および乗り心地の向上をはかりました。
2. 教習車のドライバー席に4ウェイバーチカルアジャスタを標準設定し、またアシスタント席にはランバーサポートを標準設定して、乗り心地の向上をはかりました。
3. パールシルエットトローニングのツートンカラーエクステリアを、2色塗りカラードウレタンバンパやカラープロテクションモールディングおよびリヤスポイラのカラー化を行い、よりいつそう豪華なエクステリアとして外観意匠の向上をはかりました。



XP0014, XP0015

■特長

外観意匠の向上	<ol style="list-style-type: none"> 1. カラードマッドガードの設定色拡大……………4-3 2. カラープロテクションモールディングの採用……………4-4 3. カラードリヤスポイラの採用……………4-4 4. 専用マーク類の新設……………4-5
居住性・使用性の向上	<ol style="list-style-type: none"> 1. タクシー仕様車に分離型リヤヘッドレストの採用……………4-8 2. 教習車に4ウェイバーチカルアジャスタの採用……………4-8
スポーティ感・ホールド性向上	<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツシートの採用……………4-6
振動・騒音の低減	<ol style="list-style-type: none"> 1. ダイナミックダンパの設定拡大……………4-9

■機構説明

□外板色

1. 外板色

- 1 G—GEU搭載車のみを設定されていた、ホワイト パール マイカを使用したパール シルエット トーニングの設定グレードを拡大して、豪華なエクステリア車の充実をはかりました。
- ワイン レッド メタリック (カラーNo.3 E 2) を廃止し、またホワイトをカラーNo.033から041に変更しました。
- GT—ツインターボ車の設定色は、グランデと同色として豪華なエクステリア カラーとしました。

外板色仕様一覧

カラー ネーム	グレード カラーコード	STD	DX	G		L S	GR-LG	グランデ		GT— ツイン ターボ
				バン	セ ダ ン			IG-EU	IG-GEU	
ホワイト ⑧	0 4 1	◆	◆	◆	◆	◇※1				
スーパー ホワイト II	0 4 0					●	●	●	●	◆
スーパー シルバー メタリック	1 5 0		●	●	●	●	●	●	●	◆
ベージュ メタリック	4 E 6		●	●	●	●	●	●	●	◆
ダーク ブルー メタリック	8 C 1		●	●	●	●	●	●	●	◆
スリーク ブラウン トーニング	2 U 8 (4E3/4C5)							○※2	○※2	◇
パール シルエット トーニング	2 U 9 (042/4E3)							◇※2	○※2	◇

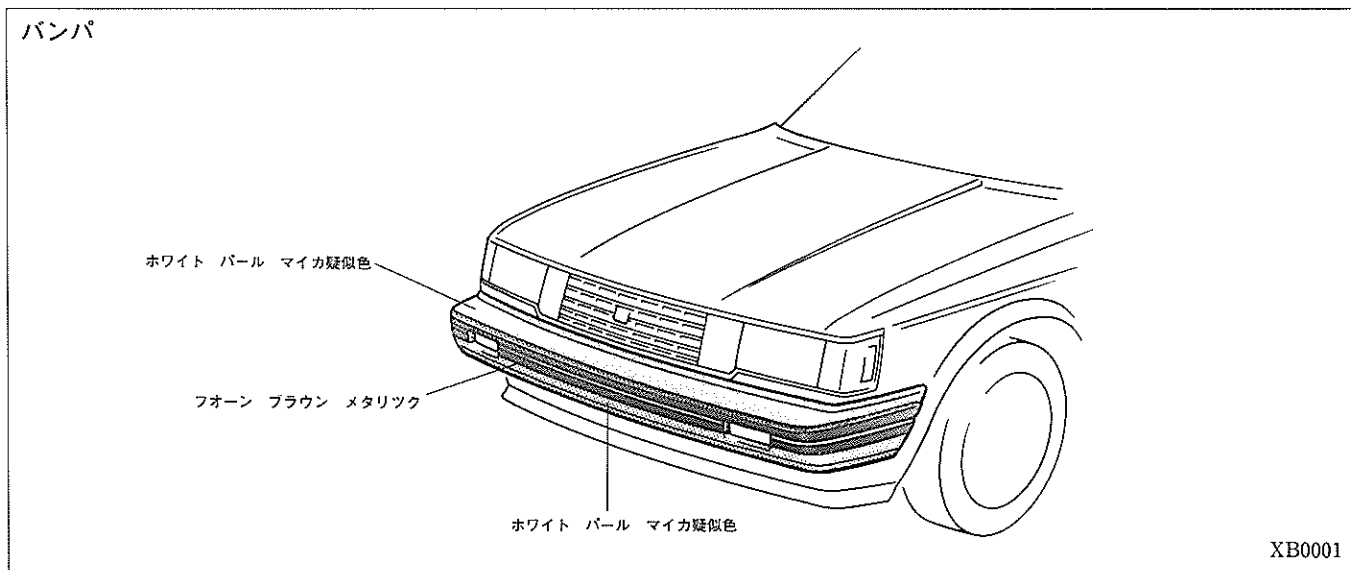
●:標準 ◆:標準(新設定) ○:オプション ◇:オプション(新設定) ⑧:新色 ※1:黒バンパとセット オプション ※2:ハード トップ車のみ



□バンパ, スポイラ

2. バンパ

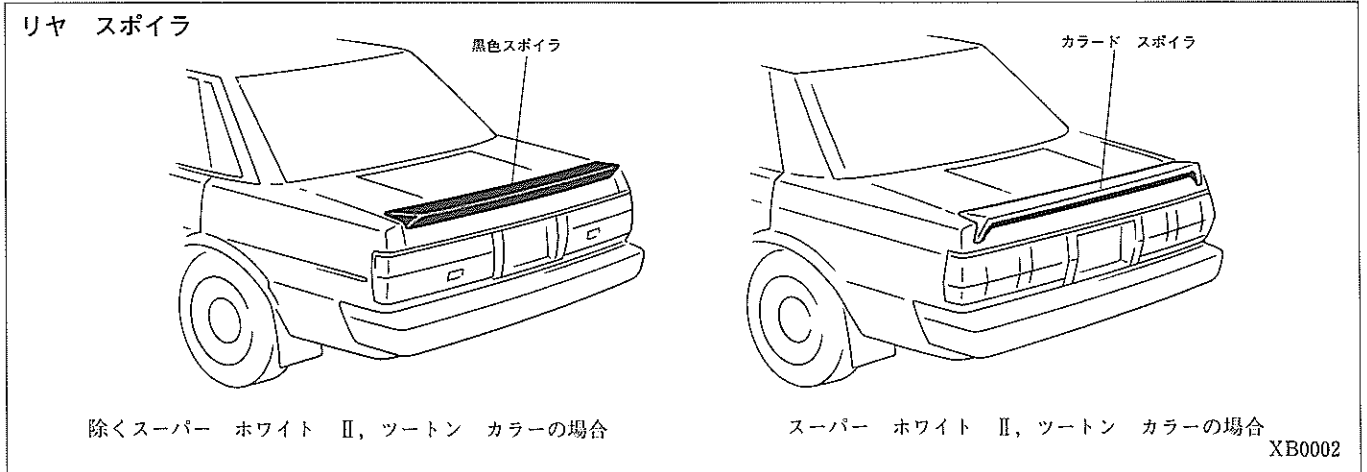
- パール シルエット トーニングのツートン カラー車の場合は、2色塗り衝撃吸収式カラード ウレタン バンパを採用して、より豪華でファッショナブルなエクステリアとしました。



XB0001

3. リヤ スポイラ

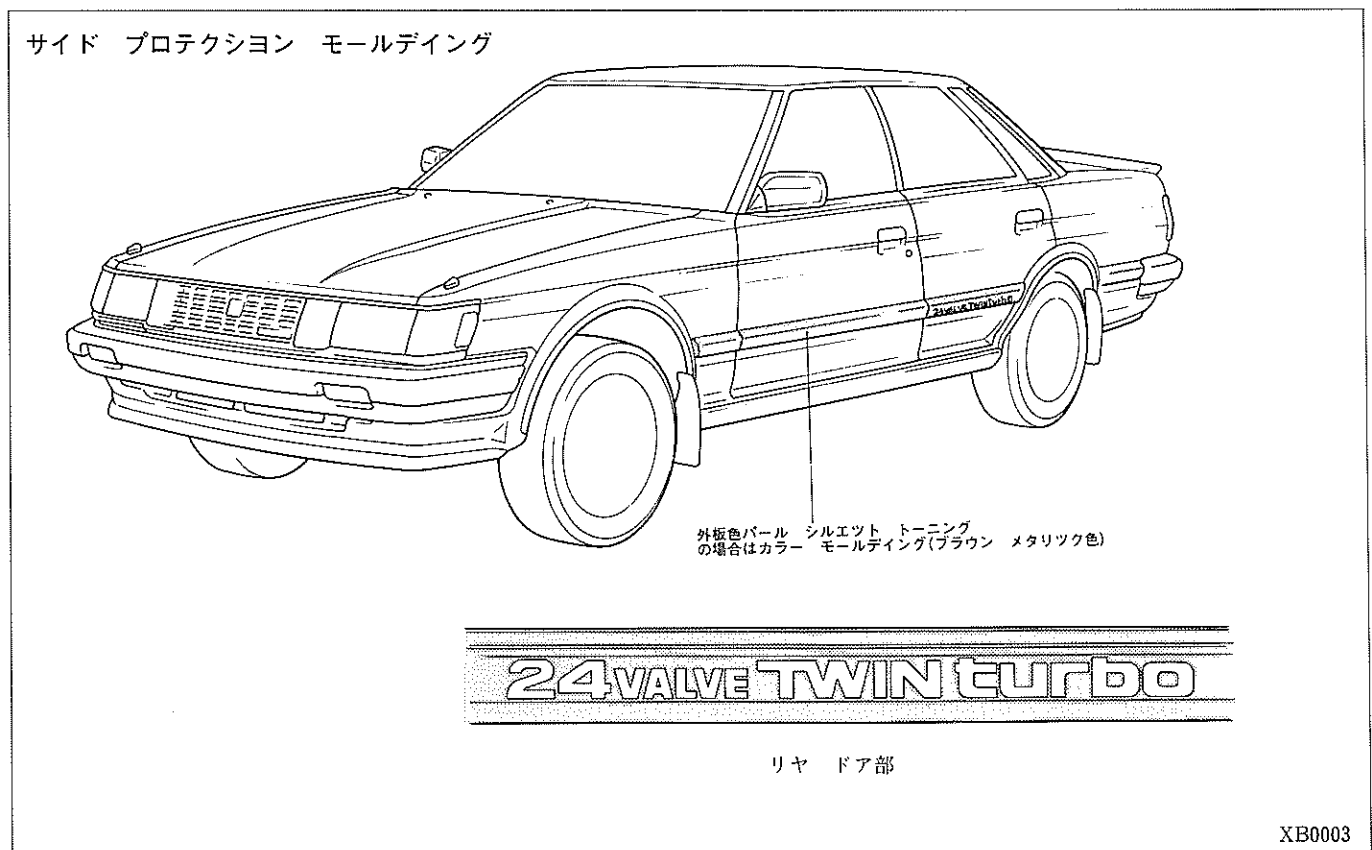
- グランデ 1 G—G E U 搭載車同様に、G T—ツインターボ車にもリヤ スポイラをオプション設定しました。また、スーパー ホワイト II およびツートン カラーの外板色の場合には、外板色と同色のカラード リヤ スポイラを新しく採用して、外観意匠の向上をはかりました。



□モールドイング

4. サイド プロテクション モールドイング

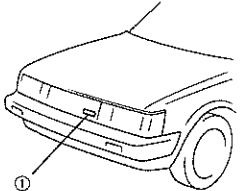
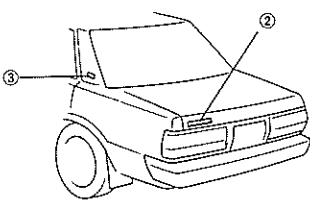



- G T—ツインターボ車のリヤ ドア部に「24VALVE TWIN turbo」マークを入れて、スポーティ イメージの強調をはかりました。
- 外板色がパール シルエット トーニングの場合には、従来の黒素地からブラウン メタリックのカラー モールドイングを採用して、豪華でファッショナブルなエクステリアとしました。



□マーク類, ガラス

5. マーク類

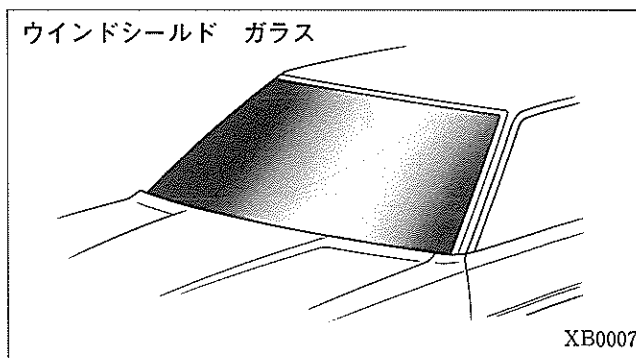
●GTツインターボ車追加に伴い、専用のネーム プレートを以下のように設定しました。

マーク		
		
①	ラジエタ グリル ネーム プレート	
②	ラツゲージ グレード マーク	
③	クオータ ピラー マーク	

XB0004.XB0005

6. ウインドシールド ガラス

- 従来の熱線吸収部分強化ガラスを採用していたグレード全車に、熱線吸収合わせガラスを標準設定しました。
- GTツインターボ車のガラス仕様は、グランデと同様となっています。



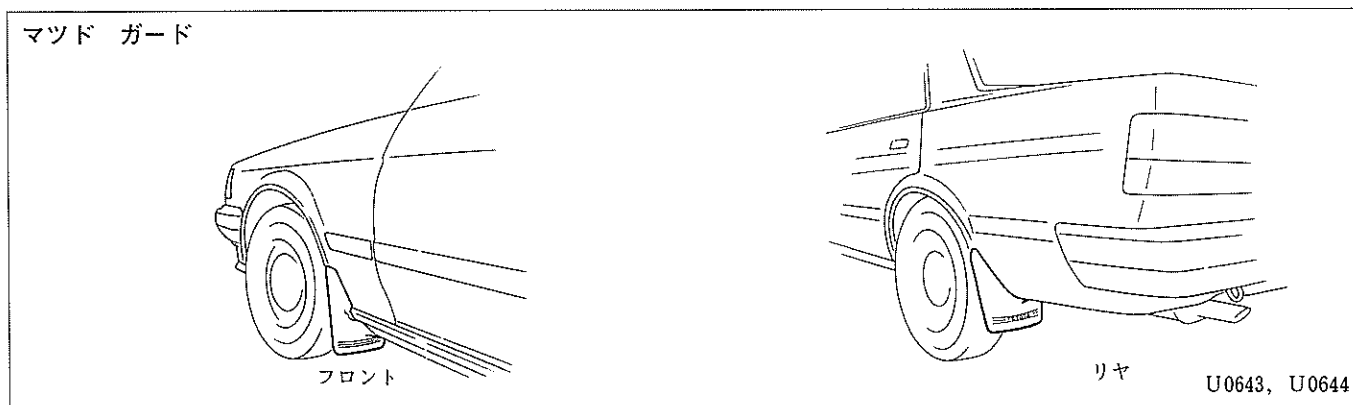
XB0007

4

□マツド ガード

7. マツド ガード

- グランデの一部のカラーに採用されていたカラード マツド ガードを、ベージュ メタリック、ダーク ブルー メタリックにも採用して全色カラー化を行い、エクステリア カラー コーディネイトの充実をはかりました。
- GTツインターボ車にもグランデ同様に、カラード マツド ガードを採用しました。



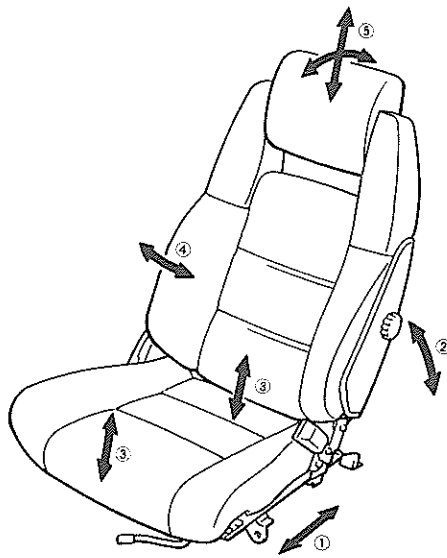
U0643, U0644

□シート

8. フロント シート(GT—ツインターボ車)

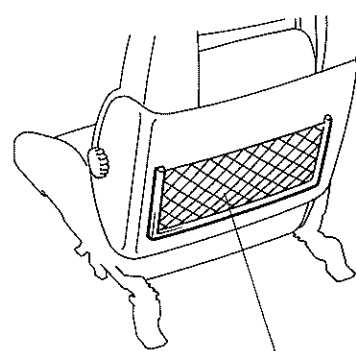
- ホールド性の良い本格的バケット タイプのスポーツ シートを新しく採用してホールド性，スポーティ感の向上をはかりました。
- シート バックのパッド構成を，センター，サイド，アツパ サイドおよびヘッドレストの各種独立した形状とし，サイドサポートではサイド パッド部全体が直接動く構造となつています。
- 調整機構では，シート スライド，アジャスタ，リクライニング アジャスタ，4 ウエイ パーチカル アジャスタについては，グランデのスーパー ラグジュアリ シートと同じ構造となつています。

フロント シート

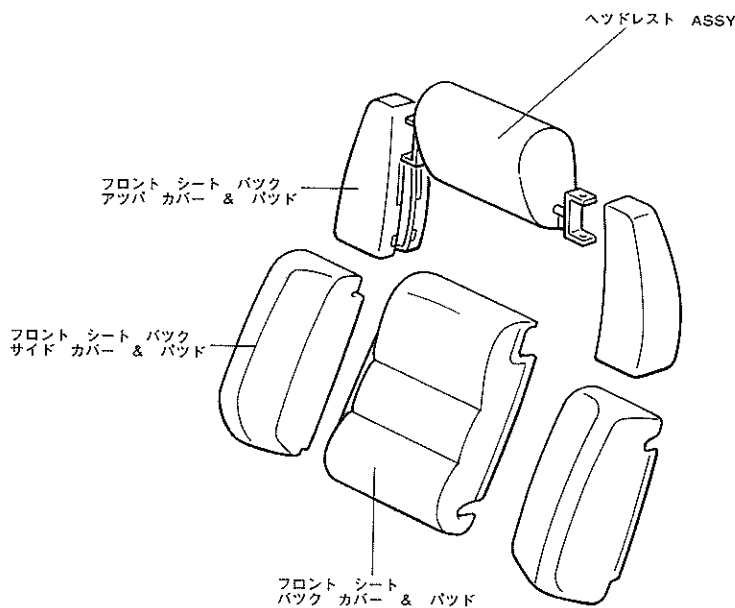


スポーツ シート

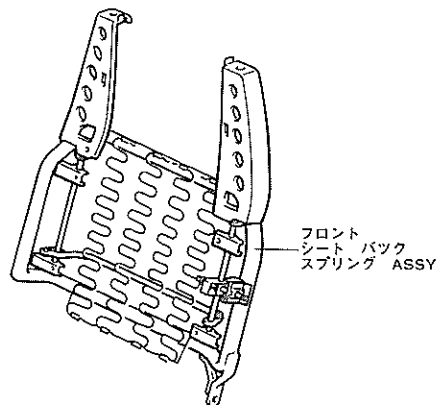
- ① シート スライド アジャスタ
- ② リクライニング アジャスタ
- ③ 4 ウエイ パーチカル アジャスタ
- ④ サイド サポート アジャスタ
- ⑤ ヘッドレスト上下前後アジャスタ



シート バック ボケット



フロント シート バック構成



フロント シート バック スプリング ASSY

XB0008, XB0009

▶ 構造と作動

【1】 ヘッドレスト

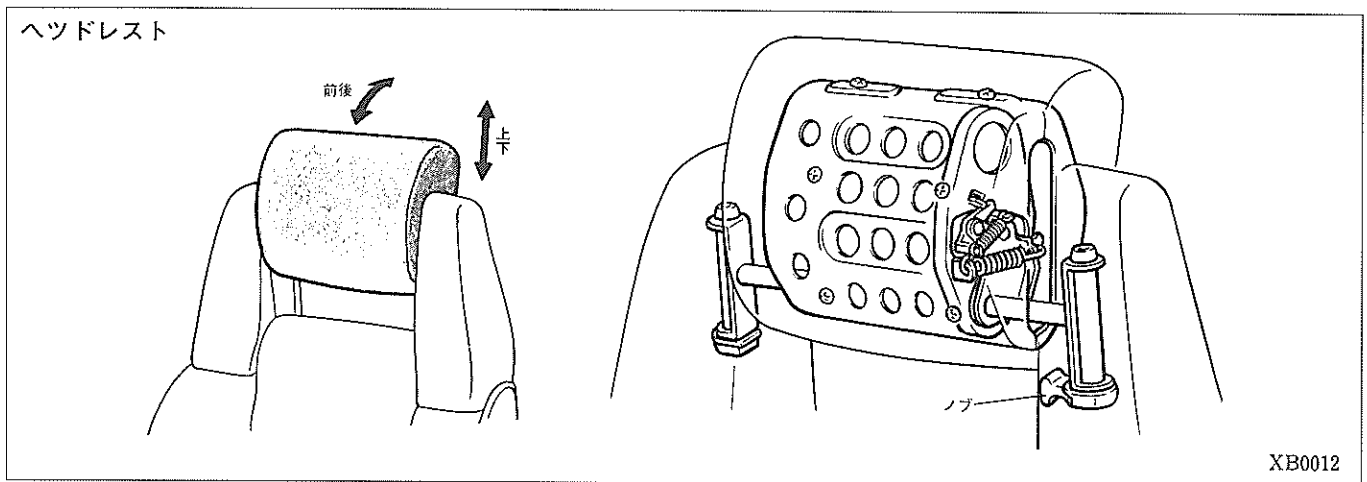
〔1〕 構造

ヘッドレストは、上下調整と回転による前後調整ができ、乗員にとって最適な位置が選びやすいものとなっています。調整量は、上下に20mmピッチで1段階、前後は1段7°で3段階の21°が調整できます。

〔2〕 作動

ヘッドレストを上に移す時は、ヘッドレストの下に手を入れてそのまま持ち上げます。下げる時には、ヘッドレスト下面のノブを押しながらヘッドレストを下げます。

前後調整は、回転によるラチェット式を採用しており、前方へ移動する時はそのままヘッドレストを回転させ、好みの位置で止めます。後方へ移動する時は、いつたん最前位置まで回転させ、更に前方へオーバーターンすると最後方まで戻ります。



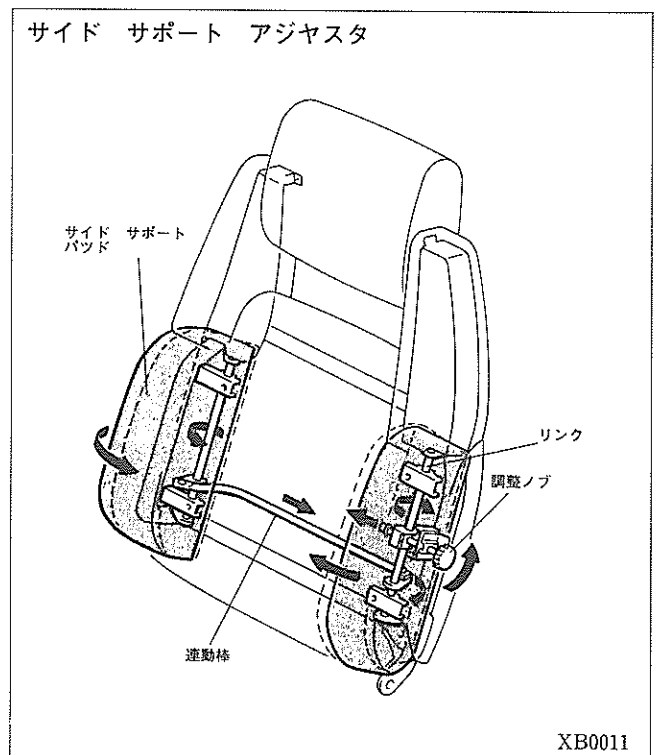
【2】 サイド サポート アジャスタ

〔1〕 構造

走行時にドライバーの上半身のホールド性を増すために、シート幅を最適な幅に調整ができる機構で、構造はグランデのスーパーラグジュアリーシートに採用されているものとほぼ同じですが、スポーツシートの場合はサイドサポートパッド全体が直接動く構造となっています。

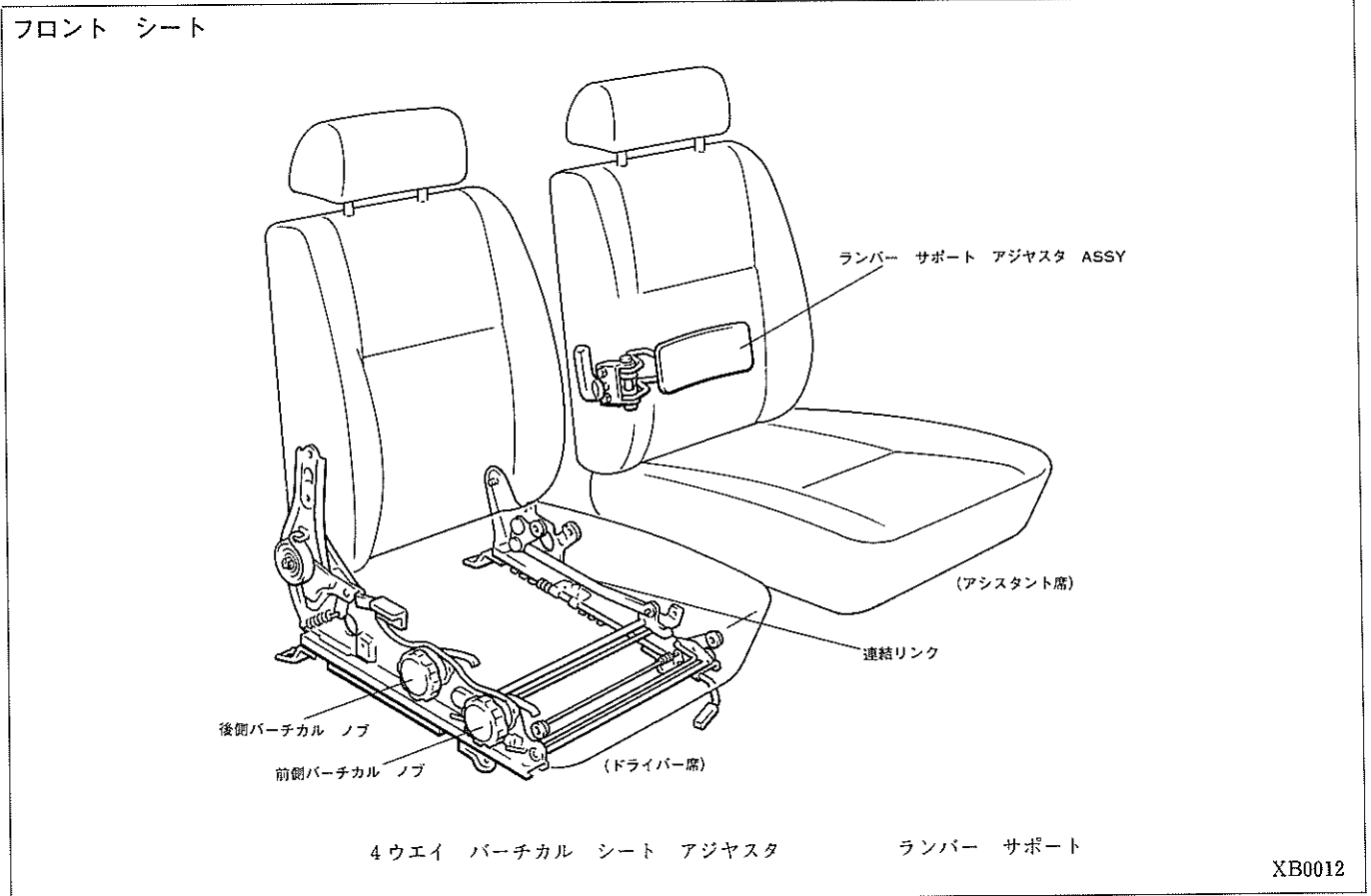
〔2〕 作動

シートバックサイドに設けた調整ノブを向って左に回転させると、同軸のスクリュがナットを動かしてリンクを介してサイドサポートパッドを内側に動かします。その動きは連動棒によつて反対側のパッドも対称の動きをして、人体の幅に合わせることができます。なお最大ノブの回転は、3.2回転でサイドパッドは25°作動します。



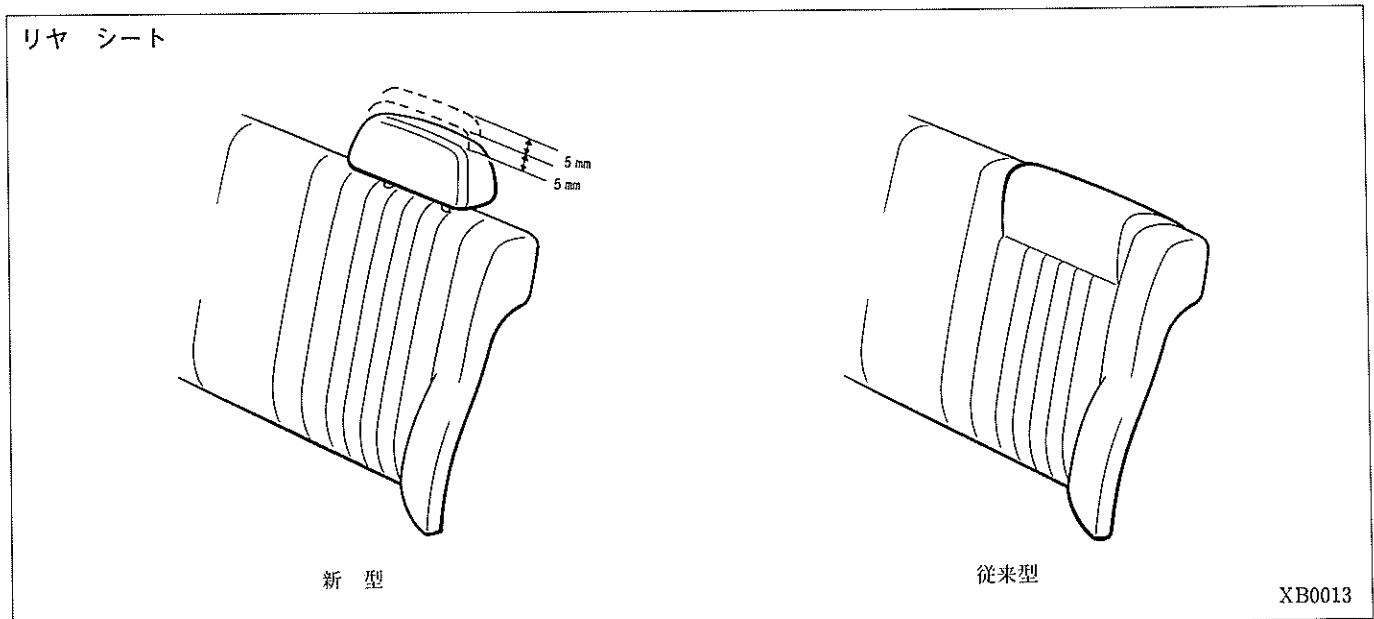
9. フロント シート(教習車)

- ドライバー席に、前後無段の4ウェイ パーチカル シート アジャスタを標準設定して、快適性の向上をはかりました。なお、構造、作動については、グランデに採用されている4ウェイ パーチカル アジャスタと同様です。
- アシスタント席には、標準でランバー サポートを設定して、乗り心地の向上をはかりました。



10. リヤ シート

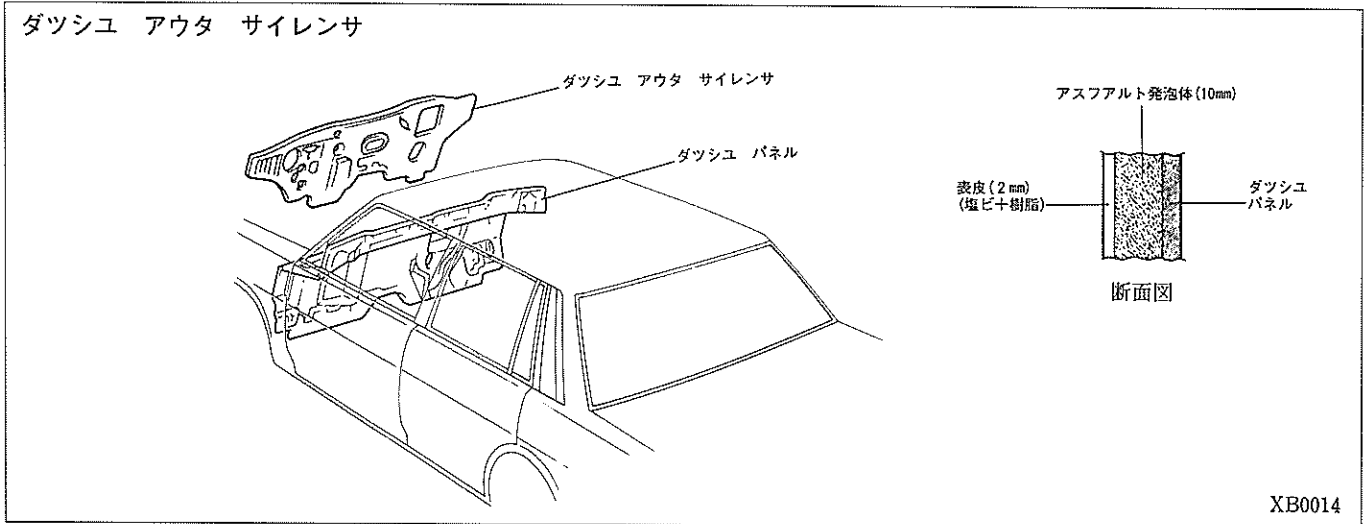
- タクシー車のリヤ ヘッドレストを一体式から、3段階に調整可能な分離式に変更し、快適性の向上をはかりました。



□サイレンサ

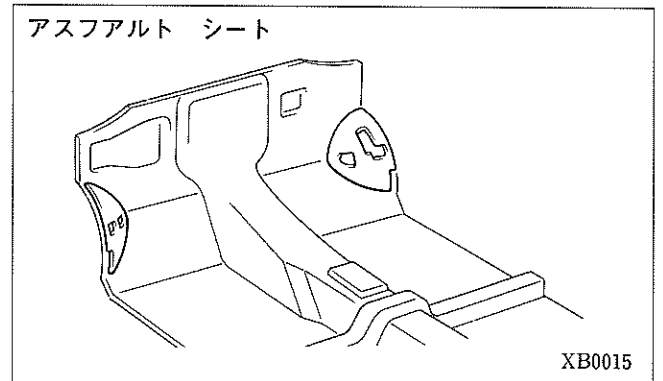
11. ダツシュ アウタ サイレンサ

●従来グランデ 1G—GEU搭載車およびディーゼル車に採用されていた、ダツシュ アウタ サイレンサをグランデ 1G—EU搭載車にも採用して、エンジン透過音の低減をはかりました。また、1G—GTEU搭載車にも採用されています。



12. アスファルト シート

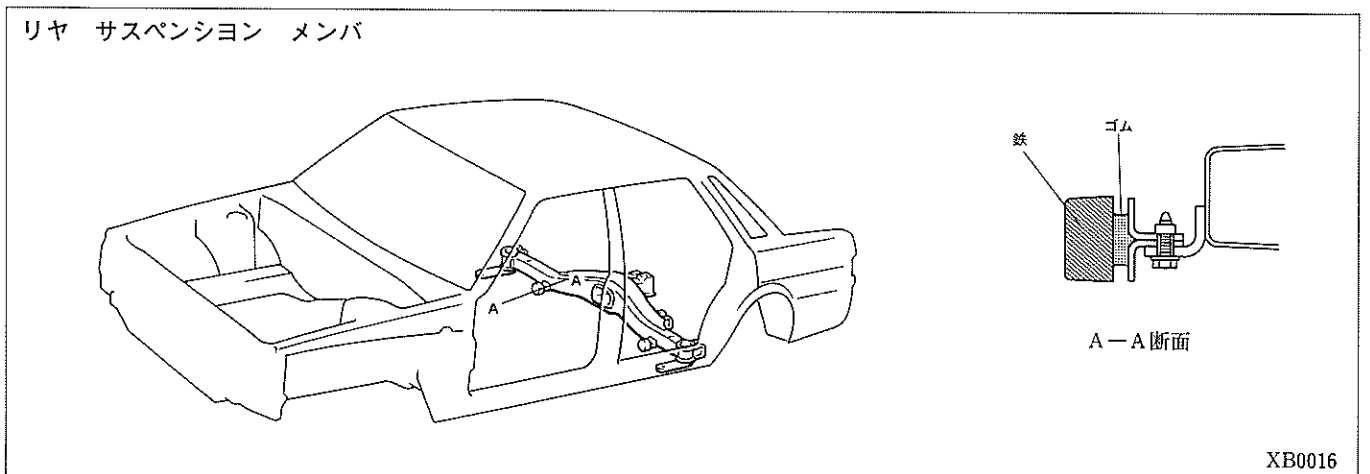
●LS, LG, グランデ, GT—ツインターボ車には、ダツシュ パネルのホイール ハウス部にアスファルト シートを貼り付けて、透過音の低減をはかりました。



□その他のボデー部品

13. リヤ サスペンション メンバ

●グランデ 1G—EU搭載車のリヤ サスペンション メンバ部に1G—GEU搭載車と同様のダイナミック ダンパを装着して、振動、騒音の低減をはかりました。また、1G—GTEU搭載車も同様に装着しました。



MEMO